

明日の“すばらしい前橋”のために

昭和55年度予算のあらまし



明るくのびのびと学ぶ児童（桃瀬小で）

三月定例市議会は三日から十九日まで、会期十七日間で開かれました。この議会は、ひとくちに「予算議會」といわれているとおり、五十五年度の市政の方向をきめる一般会計予算と、特別会計・公営企業会計予算を中心とし、一般議案五十五件、報告三件を上程、審議の結果、いずれも原案どおり可決承認されました。そこで、このページは、三月定例市議会の審議の中心となった新年度予算についてお知らせし、この予算がどう使われるかについてみなさんのご理解をいただきたいと思います。

○ として保存してください いくつかまた お役にたちます ○

市民文化会館・市民体育館を建設

学校建設に30億円

教育費 九八億五、三二九万円

未来を担う子供たちの教育環境の整備と、市民文化の充実は、健全な人づくりの推進をめぐす本市の大きな柱の一つです。豊かです。

明るい、すばらしい前橋の精神をはぐくむ各種施策を本年度もすすめます。

教育総務関係では、十億九千五

めます。
教育総務関係では、十億九千五

百五十六万円が計上されました。

奨学金貸付事業は、貸付額の引き上げと貸与対象者の範囲が拡大され、城南共同調理場改修工事がすめられます。また、心身障害幼児教育相談が新設されました。

小学校関係では、学校建設に二十三億二千八百四十三万円が計上され、西南部小(仮称)新築、天川小増改築、岩神小改築、芳賀小改築、筑井小増改築、清里小増改築、上川淵小増改築、桂宣東小便所水洗化、二之宮小便所水洗化、桂宣小プール改築、西南部小(仮称)用地取得——などが実施されます。

中学校関係では、学校建設に七億六千九百一十万円が計上され、第四中学校舎改修、第二体育館新築(二校)、ブルー新築(二校)、第三中体育館改修、第七中クラブ室、自転車置き場建設、広瀬中(仮称)用地取得、芳賀中拡張用地造成——などが実施されます。

女子高校では、グラウンド改修、自転車置き場改修などの施設整備に三千六百五十万円が計上されています。

社会教育関係では、土地改良関係遺跡群緊急調査、前橋総合運動公園発掘調査、萩原朔太郎撮影写真集刊行事業、教育史修史事業がすすめられます。また、市民文化会館(五十五年と五十七年度三か年継続事業)に十一億二百四十五万円、児童文化センターのプラネタリウム取替工事に二千四百万円が計上されています。

体育関係では、十六億四千八百九十万円が計上され、体育団体運営助成、学校開放推進(クラブハウス建設、運動場照明設置)、市営テニスコート・クラブハウス建設が行われます。南部基幹運動場用地取得および造成に三億円、市民体育館建設に十一億八千三百八十万円が計上されています。

教育費の主な予算額は、次のとおりです。

教育総務費 一〇億九、五五六万円
▽奨学事業(貸付金など) 一、五九四万円
▽私学振興事業 一億九、七二七万円
・私立幼稚園園奨励費補助金

<ul style="list-style-type: none"> ・私立幼稚園就園援助費補助金 一億六、五七四万円 ・私立幼稚園運動會費補助金 八、一七万円 ・私立幼稚園運動會費補助金 二、三三三万円 ▽學校教育課運営（學校給食會補助金など） 一、三七九万円 ▽兒童生徒発表會 二、三三二万円 ▽生徒指導充實 一、五六万円 ▽学力向上対策推進 三、七〇万円 ▽心身障害幼児教育相談五六万円 ▽學校保健運営 一、〇八三万円 ▽共同調理場運営五、二四三万円 ▽城南共同調理場改修工事費 五、三〇〇万円 ▽小學校費 三一億〇、〇三三万円 ▽小學校運営 一億七、四八七万円 ▽小學校施設維持管理事業 一億二、六六二万円 ▽就學援助事業 三、〇三一万円 ▽教材教具充實事業 一億六、八六五万円 ▽教育設備近代化事業 一、八六二万円 ▽西南部小學校（仮称）新築、天川小學校増改築、岩神小學校改築、芳賀小學校改築、筑井小學校増改 	<ul style="list-style-type: none"> ▽広瀬中学校（仮称）用地取得 芳賀中学校拡張用地造成事業 五億一、四五一万円 ▽養護學校費 二、六九九万円 ▽養護學校運営 五、八三万円 ▽養護學校施設維持管理事業 二、一六万円 ▽教材教具設備充實事業 一、七〇万円 ▽女子高等學校費 四億〇、五六七万円 ▽高等學校運営 一、一四五万円 ▽高等學校管理運営 一、二二一万円 ▽高等學校施設維持管理事業 三、八一一万円 ▽教材教具充實事業 九、二二万円 ▽幼稚園費 一億四、九八八万円 ▽幼稚園運営 八、七七万円 ▽幼稚園施設維持管理 三、九四万円 ▽社会教育費 一億二、四二五万円 ▽社会教育課運営 八、六七万円 ▽生涯教育地域活動促進事業 三、二二万円 ▽芸術文化振興（参加する文化活動など） 四、三三万円
---	---

2ページへ続く

市民福祉の向上

在宅障害者社会適応訓練・在宅老人家庭巡回看護訪問指導など新設

高齢化社会を迎え、老人福祉は重要な課題となっています。

社会福祉関係では、昨年開設した老人福祉センターに特別事業を新設し、老人保健学級の開催、老人健康相談、在宅老人機能回復訓練を加え充実をはかります。その他、社会福祉では、聴覚障害者国語教室、盲人はり、きゅう、マツサージ施設整備資金融資あつせん利子補助事業、盲人菜園生きがけ対策、在宅障害者社会適応訓練、精薄見菜園生活訓練対策、老人保養旅行利用券発行、在宅老人家庭巡回看護訪問指導——などの各種事業が新設されました。

児童福祉関係では、民間保育所

- ▽文化財保護管理運営四二・三万円
- ▽文化財発掘調査三、七四・一万円
- ▽公民館運営 二、六三・二万円
- ▽生涯教育学習事業（市民講座、高齢者教室、家庭教育学級など） 八五・五万円
- ▽生涯教育地域活動 二四・四万円
- ▽市民文化会館建設事業 一億〇、二四五万円
- ▽図書館運営 二、四六・二万円
- ▽図書資料購入 三、八八・二万円
- ▽萩原朔太郎撮影写真集刊行事業 一〇〇万円
- ▽視聴覚ライブラリ運営（フィ

ルム購入など)
▽教育資料館運営 二九〇万円
▽教育史修史事業 三三五万円
▽児童文化センター運営(プラネ
タリウム工事費など) 二六一万円
二、七六一万円
▽科学、芸術文化教育活動 一五二万円
▽交通安全教育活動 一、一二七万円
◇
体育費 一六億四、八九〇万円
▽体育課運営 二一三万円
▽スポーツ振興審議会および体育
指導委員運営 五〇五万円

- ▽体育スポーツの振興（市民体育行事開催事業、全国、関東、県下体育行事開催事業など）
九七八万円
- ▽学校体育の育成事業五四三万円
・前橋市中学校体育連盟補助金
三三五万円
- ▽体育団体の育成事業九〇七万円
- ▽学校開放推進事業（クラブハウス建設工事、運動場照明設置工事、管理運営委員会補助金など）
三、三八四万円
- ▽社会体育施設の充実（体育施設管理整備事業、クラブハウス建設工事、体育スポーツ施設総合

▽管理事業など）三、六五六万円
▽広城市町村圏振興整備組合事業
（臨海学校運営費負担金など）
二、八七〇万円
▽社会体育施設の充実
・市民運動場の建設事業
三億円
・南部基幹運動場造成工事
五、〇〇〇万円
▽市民体育館建設事業
一億八、三八〇万円
▽青少年費 一億三、七九一万円
▽青少年課運営 二九四万円
▽地域活動推進事業 三七八万円
▽学校開放（遊び場開放）推進事

業	一、一五一万円
▽児童館運営事業	九三九万円
▽留守家庭児童育成事業	七八万円
▽緑の少年団育成	五五万円
▽青少年指導者育成	一四二万円
▽広域市町村圏振興整備組合事業 (赤城少年自然の家運営負担金)	四、〇九〇万円
▽補導活動	二七二万円
▽青少年相談	四二万円
工業短期大学費	二億九、〇三二万円
▽短大管理運営事業(学校施設整備 備工事など)	二億九、〇三二万円

ここ数年来の経済の变

● 市長の谈

55年度予算

編成方針

云での予算説明から

前橋市長 藤井精一

の目まぐるしさは、私たちの想

A black and white photograph showing a group of people, mostly women, seated at long wooden tables in a room. They are eating from small bowls, likely a communal meal. The setting appears to be a dining hall or a large room with simple wooden furniture.

お年寄りの“生きがい基地、——老人福祉センター——

民生費八一億五、一八五万円

(掛金負担金・扶助費など)

補助事業に九千九百五十四万円を計上しました。また、細井保育所全面改築工事に一億八千百六十五万円が計上されました。

民生費の主予算額は、次のとおりです。

社会福祉費四三億九、七二二万円

▽諸行事委託事業 六三一万円

・戦没者慰霊行事委託 二五五万円

・長期入院患者、原爆被災者慰問行事委託 二一六万円

▽社会老人福祉団体等助成事業 一、九〇五万円

▽民生委員関係事業 八一六万円

群馬県心身障害者扶養共済制度

▽特定疾患患者対策事業 七二八万円

▽心臓病児対策事業 八八二万円

▽同和対策事業 五〇万円

▽同和対策事業住宅改修資金貸付事業 七〇万円

▽家庭奉仕員派遣委託事業 二五〇万円

▽付添看護料差額支給事業 四、三九七万円

▽厚生住宅管理事業 二八八万円

▽拠出制国民年金事業 二八八万円

▽福祉年金事業 一、二億七、二五二万円

▽福祉年金事業 二七八万円

- ・ 身体障害者（児）住宅改造費 四三一万円
- ・ 補助金
- ・ 補装具給付等扶助費 一、八三七万円

▽ 福祉手当支給事業 六、〇七三万円

▽ 精神薄弱者援護事業 二億三、七八八万円

- ・ 収容援護委託料 二億三、一八七万円
- ・ 職親委託料 一〇九万円
- ・ 通勤寮収容援護委託料 四六三万円

▽ 福祉医療管理事業 一、三六六万円

▽ 重度心身障害者（児）医療費支出 一、三六六万円

- ▽老人保健學級、健康相談、在宅機能回復訓練)
 - 六、四六一万円
- ▽老人居室整備資金利子補助
 - 一九六万円
- ▽老人福祉地域対策事業
 - 二、七七二万円
- ▽老人医療費支給事業
 - 一三億一、八六〇万円
- ・医療扶助費
 - 一二億五、八七三万円
- ・老人医療費預託金
 - 二、三一九万円

▽老人保護措置事業（老人ホーム等への措置、日常生活用具貸付）
3 ページ上段へ続く

策は何であるかを考慮
そこで、従来にも増し
事務事業の見直しに努
このことは、いまま
内外を通じての厳しい経
き、市全体の各部局を巡
り、歳入、歳出全般を巡
政経費については、重主
努め、各部課の経常経費
を定める方式を極力避は
を行いました。もちろん
行政の水準が引き下げ
しかも経費の節減をはか
以上のことを基本とし

つ予算編成に当たりました。
、特に留意したことは、現行の
した。
継続して実施してきましたが、
情勢の財政への波及を考えると
ての根本的な見直しが必要であ
て実施しました。特に、一般行
に抑制、合理化をはかるように
前年度予算と対比しての予算
一事業一科目ごとに慎重に検討
経費を切りつめることにより、
たり、ストップすることなく、
ことに努めました。

55年度予算編成方針

●市長の議会での予算説明から



前橋市長
藤井精一

ここ数年の経済の変動の目まぐるしさは、私たちの想像をはるかに超える、文字どおり「激動の七〇年代後半」でありました。つまり、昭和五十三年度の当初における国の政策は、公共事業の規模を拡大して景気の浮揚をはかることを最重要として予算の編成がされました。さらに、昭和五十四年度においては、景気の問題に配慮しつつ、財政再建をはかることを目的として兎足しましたが、石油情勢の急激な変化のため、物価動向の先行きを懸念しての公共事業の繰り延べ措置が実行されました。

3 ページ下段へ続く

農業の近代化すすめる

農業構造改善に 2億9,500万円

都市化が進み、農業人口の減少が続いている本市の農業を都市近郊農業としてとらえ、これまでに農用地の整備整備を中心に、都市化の中の農業振興が推進されてきました。

このため、本年度も農業構造改善対策事業、圃（ほ）場整備事業、水田利用再編対策事業など各種施策を積極的に推進していきます。

農業振興関係では、水田利用再編対策事業に五千二百五十三万円を計上するとともに、米飯給食拡大推進事業をすすめます。また、養豚経営安定のために養豚経営安定資金利子補給金制度を新設しました。

農業構造改善対策事業では、二億九千五百十万円を計上し、農村地域の近代化を推進します。農作物対策関係では、麦生産振興対策事業として、麦、大豆等生産振興対策事業補助制度を推進します。果樹産地総合整備事業ではりんご園地の造成をはかります。さらに花き栽培施設整備対策事業として、省エネルギーモデル温室設置事業を新設しました。

畜産関係では、牛乳消費拡大を推進し、畜産複合地域環境対策事業に三千二百三十三万円を計上しました。

土地改良関係では、圃（ほ）場整備事業に二億五千六百八十八万円を計上し、十一か所の整備をすすめます。

集落排水施設整備などを含む農



農業構造改善事業——富田町集落センター

農林水産業費20億785万円

村総合整備モデル事業には、三億七千五百六十万円を計上し各種事業をすすめます。

林業関係では、林道整備事業や椎茸栽培育成推進をはかります。農林水産業費の主なもの、次のとおりです。

農業費 一億八、九百五十五万円

▽農作物調整事業（米飯給食拡大推進事業委託料など） 二、七五七万円

▽農業者の生活改善対策事業 一、三三三万円

▽水田利用再編対策事業（水田利用再編対策委託料、水田利用再編特別対策事業費補助金など） 一、三三三万円

▽農業近代化資金等利子補給（農業近代化資金利子補給金、農業後継者育成資金特別利子補給金、農村生活環境整備資金利子補給金、養豚経営安定資金利子補給金など） 五、二五三万円

▽農業振興地域整備促進事業 六、九三三万円

▽農業構造改善対策事業（土地基盤整備事業費補助金、農村地域農業構造改善事業費補助金など） 二億九、五一一〇万円

▽農協組織強化事業 三、〇五五万円

▽生産合理化対策事業（農業機械作業広域調整促進事業費補助金など） 四、六一一〇万円

▽麦生産振興対策事業（麦、大豆等生産振興対策事業費補助金など） 一、三三四万円

▽植物病害虫防除事業 三、八四四万円

▽花き園芸振興対策事業（花き栽培施設整備などを含む農

増設整備対策事業費補助金など） 一、〇〇〇万円

▽果樹園芸振興対策事業 三、四二二万円

▽野菜園芸振興対策事業（野菜集約産地育成事業費補助金、施設園芸中核団地整備事業費補助金など） 一、七五三万円

▽農業機械研修事業（フルドーザ購入など） 一、二一八万円

▽養蚕技術指導事業（養蚕近代化促進対策事業費補助金、桑園近代化推進事業費補助金、遊休桑園活用経営モデル集約育成事業費補助金、桑葉育給養改善施設設置事業費補助金など） 一、六四七万円

▽アメリカシロヒトリ防除対策事業 二、六二二万円

▽飼料対策事業（水田利用再編特別対策事業費補助金など） 二、三三三万円

▽荒砥南部地区上武国道路線内特別対策事業補助金 九、八〇〇万円

▽群馬用水土地改良事業（土地改良区経常賦課金、公団維持管理費負担金、県営事業利子補給金など） 四、一三三万円

▽農道整備事業 五、五五三万円

▽農業用水路危険防止対策事業（防護柵設置など） 一、五一〇万円

▽市単農業土木事業 五、七三三万円

▽小規模土地改良事業 二、七四九万円

▽農地防災事業（県営農地防災事業費負担金など） 二、九四四万円

▽かんがい排水整備事業（県営箱田用水かんがい排水事業費負担金など） 三、九六五万円

▽転換水田整備事業 四、五一四万円

▽農村総合モデル事業 三、七五七万円

▽集落排水施設工事 一、八〇〇万円

▽排水施設整備事業 一、〇〇〇万円

▽農村総合整備モデル事業費負担金 八、四四八万円

▽上水道管等移設補償費 七、三〇〇万円

▽地籍調査事業 三、一三三万円

▽林業費 一、八三三万円

▽林業振興対策事業（松くい虫防除委託料、乾燥場生産団地育成事業費補助金、椎茸等生産近代化促進事業費補助金など） 五、三三三万円

▽林道整備事業 一、二九八万円

▽中小企業退職金共済加入促進補助金 一、五〇〇万円

▽勤労者生活融資資金貸付金 三、五〇〇万円

▽優良従業員表彰事業 九、二二二万円

▽勤労者住宅資金貸付事業 一、七〇〇万円

▽労働福祉施設資金貸付事業 四、七一一四万円

▽産業人スポーツセンター管理 八、六四四万円

▽勤労青少年福祉施設管理 九、一九九万円

▽労働福祉施設整備事業（産業人スポーツセンター整備工事） 八、〇〇〇万円

失業対策事業に三億七千四百万円

労働費六億六、八五六万円

失業対策、労政事業を中心に各種施策をすすめます。

失業対策費は、就労者賃金、道路舗装用原材料など三億七千四百二十九万円を計上、事業がすすめられます。

労働費は、勤労者生活融資資金貸付金、勤労者住宅資金貸付金、労働福祉施設資金貸付金、産業人スポーツセンター整備——などの各種事業に、二億九千四百二十七

万円が計上されました。

労働費の主な予算額は次のとおりです。

▽失業対策事業（職員人件費、就労者夏季、年末対策費など） 一億一、九八八万円

▽一般失業対策事業（就労者労働保険料、就労者賃金、道路舗装工事用等原材料など） 二億五、四四〇万円

▽職業指導および雇用対策事業

55年度予算編成方針

3ページ下段から続く

□市税 本年度の市税の収入予測に当たっては、あらゆる角度から、各税目について再検討を加え、特に課税客体を適確にとらえ、さらに、従来の収入見込みの見直しを行い、現年度分、滞納繰越分を通じて徴収の努力目標を加味して積算しました。

この結果、市税の総額は百七十一億三千九百七十一万円、前年度に比べて二・三割の伸びです。

個人市民税は、給与、営業所得については、わずかながら増加が見込まれ、農業所得については、水稲の不作による減などが大きく影響し、大幅減となるほか、医師所得を中心とするその他事業所得は、かなりの伸びを示しています。さらに、本年度は地方税法の改正が予定されているので、これらを勘案して六十四億二千四百六十六万円を計上しました。

法人市民税については、原油価格の急騰による影響と金融引き締めによる民間投資の低下等を見越したとき、一部の企業を除き軒並み前年に比べて減益となることが予測されます。これらを踏まえて、二十二億一千九百六十六万円を計上しました。

固定資産税は、前年の課税実績を基礎として、土地の負担調整、家屋については、新増築による増加分を加え六十一億七千七百一十一万円を計上しました。

その他の税収については、ガス税において地方税法の改正が予定されているので、それらの要素を含めて基本からの見直しを行い積算計上しました。

さらに、都市計画税については、昭和五十三年度に制限税率の改正がありましたが、本市では、これを二年見送ってきました。諸般の情勢からもう一年先に送り、今後どのように対処していくかを十分研究することにしました。

□地方交付税 地方交付税は、二十九億九千九百九十九万円を計上し、現段階では地方交付税の総額が地方財政計画の中で五割伸びとされていますが、運用の内容が確定していないので、およそ本市の需要額と収入額のバランスをみて計上しました。

□市債 本年度の市債計上額は、五十三億九千九百九十九万円、前年に比べ三七・八割の増です。このことは五十一年度以降、国の財政対策としての起債への振り替え制度が引き続いていて、大規模事業が施工されるための関連から一時的に増加して現れたものです。将来公債費としてはね返ってくるものですが、この点を十分考慮しながら慎重に対処していく所存です。

□その他の収入 本年度一般会計で、使用料および手数料の改定をしようとするものは次のとおりです。

①市民プール使用料（従来の時間制料金を一日制とするもの） ②幼稚園保育料（月額三千円を三千六百円に） ③東公民館改築による施設使用料の設定 ④公民館定期講座受講手数料（三百円を四百円に）。

昭和五十五年一般会計の予算を分類してみると、次のグラフのとおりになります。詳しくは上記予算解説のとおりです。

5ページ下段へ続く

中小企業振興の近代化を図る
生まれ変わる市民プール

商工費二二億八、三八七万円

商業振興関係では、商業の設備近代化、経営の合理化のための融資制度の充実と中小企業の育成、強化のための金融制度の増強がはかられます。

商業設備近代化資金融資促進は融資額の引き上げと融資期間の延長をはかり、小口資金融資促進では一億百四十二万円を計上し、融資わくを九億八千万円の増としました。中小企業経営振興資金融資促進では二千七百七十九万円を計上し、大型店進出対策、省エネルギー設備、倒産予防対策の資金を加え融資わくを六億円の増とします。

商工業の振興は、都市の発展のためには、きわめて重要な部門です。

した。

さらに中小企業融資促進でも融資わくの増強がはかられ、各種事業の推進がすすめられます。

工業振興関係では、中小企業機械類貸付・護費事業、経営の合理化事業などを中心に各種事業を積極的に推進していきます。

市民プール施設整備事業では、一億七千八百九十九万円を計上、施設の改修工事を行います。

商工費の主な予算額は、次のとおりです。

▽小売店振興事業 一六五万円
▽商店街振興事業二、〇五六万円
・商業近代化地域計画策定事業補助金 三〇〇万円
・商店街協同施設建設事業補助

- 金 六〇〇万円
- ・商店街街路灯電灯料補助金 三二二万円
- ▽商業地交通対策事業 二、七二五万円
 - ・中心商業地交通対策・郊外駐車場利用事業補助金 二〇〇万円
 - ・民営駐車場設置奨励金 五二七万円
- ・バス路線維持対策補助金 一、九四七万円
- ▽小売業売出し事業（全市連合大廉売市事業補助金、周辺商店街売出し事業補助金）六〇〇万円
- ▽卸売業振興事業 二一五万円
- ▽製造業の販売管理の近代化と販路開拓 四二二万円
- ▽中小企業団体事業補助（商工会議所事業補助金、中小企業相談事業補助金など） 一、六四〇万円
- ▽商業設備近代化資金融資促進（資金貸付）一億八、〇一五万円
- ▽小口資金融資促進（保険料補助、代位弁済補填金、信用保証協会出捐金など）

▽中小企業経営振興資金融資促進 (保険料補助、代位弁済補填金 信用保証協会出捐)	一億〇、一四二万円
▽中小企業融資促進(貸付資金預 託金) 一億八、〇〇〇万円	二、七七九万円
▽中小企業機械類貸付譲渡事業 (貸付用機械購入)	二億〇、〇一三万円
▽経営の合理化事業 三四五万円	一六七万円
▽業種別技術向上および団体育成 事業	一六九万円
▽中小企業産業別集団化促進事業	一七七万円
▽工場振興事業	五二〇万円
▽工場緑化推進事業	一〇〇万円
▽産業道路整備事業	一、〇〇〇万円
▽観光宣伝事業	九六九万円
▽三大まっりの実施(七夕まつり、 前橋まつり、初市まつりの補助 金など)	一、三〇五万円
▽観光産業振興事業	一、二〇〇万円
▽市民朝市開催奨励事業	二二〇万円
▽合同朝市開催補助事業 二万円	

▽生鮮食料品卸売市場健全運営促進事業（産地確保対策、場内環境衛生整備事業補助金など）
一八〇万円

▽物資、エネルギー対策事業
三〇万円

▽計量取締事業
二五〇万円

▽市民生活安定対策事業
一四〇万円

▽消費者教育推進事業一四九万円

▽市民プール管理運営九二〇万円

▽市民プール施設整備事業
一億七、八一九万円

・プール管理棟新設工事
一億円

・スタンド改修工事
三、〇〇〇万円

・ろ過装置改修工事
二、〇〇〇万円

・プール改修工事
一、七一〇万円

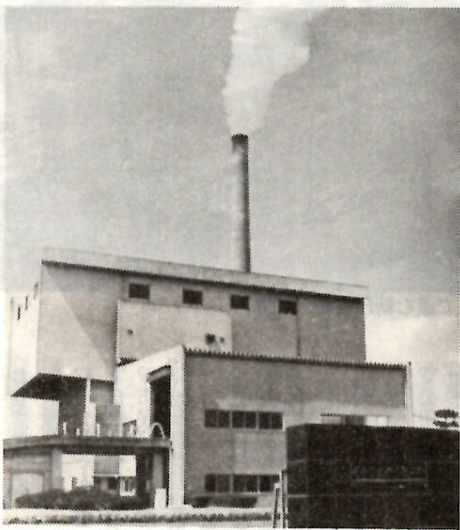
・スライダープールろ過装置新設工事
一、七一〇万円

▽温水プール・トレーニングセンター管理運営 三、二〇六万円

▽中央児童遊園特別会計繰出し
六、一六六万円

六供清掃工場 焼却炉を改修

衛生費17億1,248万円



六供清掃工場

芳賀・山王・山王東善
団地にもコンテナ導入

市民のみなさんの生活環境を向上させるとともに、健康管理を推進するのも重要な部門です。

保健関係では、母子保健対策、成人病予防対策、予防接種事業、夜間急病診療所の運営費などの各種事業に三億九百八十六万円を計上し事業をすすめます。

衛生関係では、伝染病予防、ネズミ・蚊・ハエなどの駆除、あき地の環境管理、霊園管理事業、斎

場の火葬炉改修工事、火葬棟内装工事などに二億十二万円が計上されています。

清掃関係では、環境整備事業、ごみ収集・焼却事業、大規模住宅団地コンテナ方式ごみ収集事業などで、十二億二百四十八万円が計上されました。ことに大規模住宅団地コンテナ方式ごみ収集事業は新たに芳賀団地、山王団地、山王東善団地に設置が予定されています。

す。さらに六供清掃工場整備事業では、焼却炉の改修工事などが行われます。

衛生費の主な予算額は、次のとおりです。

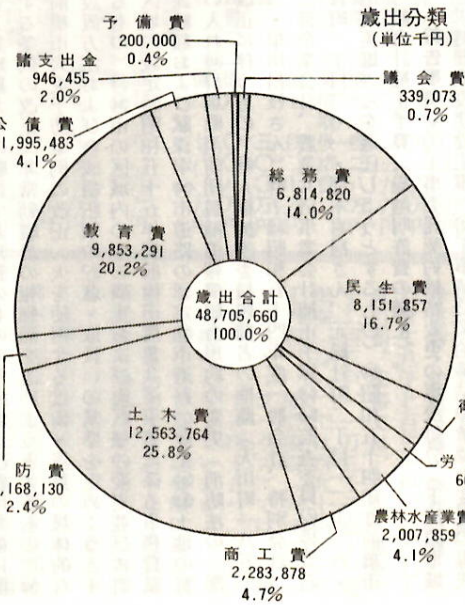
保健費	三億〇、九八六万円
▽母子保健対策事業	六二八万円
▽成人病予防対策事業	六四二万円
▽保健事業（市医師会事業補助金、市歯科医師会事業補助金、在宅当番医制運営費補助金など）	

▽健康づくり推進事業	二、三一一万円
▽保健婦設置事業	五、五三六万円
▽結核予防事業	三、五五三万円
▽予防接種事業（三種混合、ジフテリア、日本脳炎、ポリオ、インフルエンザ、風しん、麻疹）	五、四〇五万円
▽夜間急病診療所運営事業	八、二八六万円
◇	
衛生費	二億〇、〇一二万円
▽霊園管理事業	八二〇万円
▽伝染病予防事業	七九八万円
▽そ族昆虫駆除事業	一、四六六万円
▽畜犬対策事業	二一九万円
▽あき地の環境管理事業	五二七万円
▽斎場管理事業（設備改修工事、施設内装工事など）	六、三一二万円
清掃費	一二億〇、二四八万円
▽環境整備事業（有価物回収報償金、ごみ集積所標識板等作製、クリーンボックス等購入、市保健衛生地区組織連合会補助金な	

(ド) 一、七〇七万円
▽ごみ収集運搬事業（ごみ収集運搬業務委託料、ごみ収集車購入など） 一億、〇九〇万円
▽大規模住宅団地コンテナ方式でごみ収集事業（コンテナ設置場所新設、コンテナ運搬車購入、コンテナ購入など） 二、五四〇万円
▽ごみ焼却事業（六供工場） 六、八三五万円
▽ごみ焼却事業（亀泉工場） 四、九二九万円
▽粗大ごみ処理事業 二、九五二万円
▽し尿処理事業 三、九六四万円
▽地域し尿処理施設維持管理事業（処理施設維持管理業務委託料など） 二、〇五〇万円
▽六供清掃工場整備事業 二億、六〇〇万円
・焼却炉等改修工事 一億四、〇〇〇万円
・排ガス冷却、洗煙排水処理設備工事 一億二、〇〇〇万円
▽公衆便所整備事業 一、五〇〇万円

55年度予算編成方針

4ページ下段から続く



この予算を性質別に分類すると、次のようになります。

一般會計予算性質別分類(二千万未満は四捨五入)前年度比

人件費	三八億八、一一八万円17・0 ^百 (四・二 ^百 増)
物件費	八二億八、六七七万円7・8 ^百 (二六・〇 ^百 増)
維持補修費	六億〇、八七七万円1・2 ^百 (二一・一 ^百 増)
扶助費	五二億〇、一九一万円10・7 ^百 (一七・二 ^百 増)
補助費等	二三億八、七七六万円4・9 ^百 (八・〇 ^百 増)
公債費	一九億九、五二〇万円4・1 ^百 (二七・三 ^百 増)
積立金	五億五、三九〇万円1・1 ^百 (四六・六 ^百 増)
投資及び出資金	三、四五二万円0・1 ^百 (七〇・八 ^百 減)
貸付金	一八億〇、三三三万円3・7 ^百 (二二・九 ^百 増)
繰出金	二億七、三七二万円0・6 ^百 (四・七 ^百 減)

投資的経費

二三五億七、八八二万円48・4^百(二六・〇^百増)

予備費

二億四〇・4^百(〇・〇^百)

計

四八七億〇、五六六万円100・0^百(一八・九^百増)

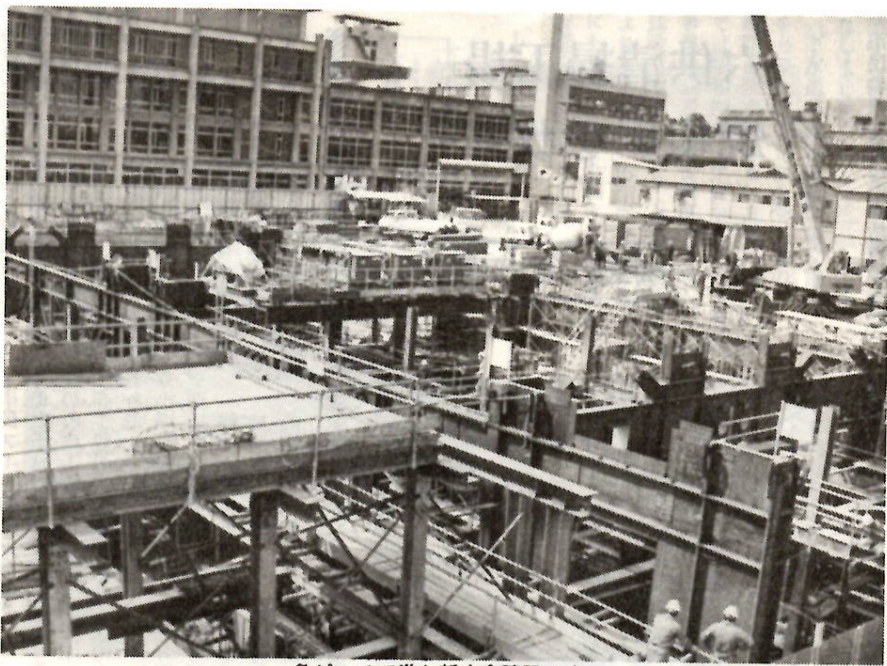
内容を見ると、人件費では、職員給与の今後改定予想分として、国の措置と同様に二^百を計上しました。予算の伸び率は四・二^百となります。これは前年の給与改定が小幅であったことによります。

次に物件費では、二六・〇^百とかなり伸びています。この中には、国民年金の印紙購買に要する経費が計上されていますが、この額を前年、本年ともに控除して実質の伸びを計算すると、三・四^百の増加にとどまり、経常経費について特別に見直しをした結果となりました。

投資的経費は、二六・〇^百の伸びを示しています。このことは、先にも申しあげたように、大規模事業が組み込まれたことが原因となっていますが、既定事業とのバランスをみながら計上しました。本年度の経済情勢は、石油問題を中心として全く予測がたち難く、この困難な時代をいかに乗り越えていくかという大問題を切り抜けていくためには、一層の予算の効果的、効率的運営が必要です。このために最大限の努力を重ねていく所存です。市民のみなさんのご理解とご協力をお願いいたします。

東交通会館(仮称)を建設

新庁舎完成は本年度末に



急ピッチで進む新庁舎建設工事

総務費六八億一、四八二万円

市民サービスの向上をめざす、新庁舎建設事業は二年目を迎えて、三十一億六千七百五十九万円を計上し、完成をめざすことになりました。

市民の安全を守る交通対策では、東交通会館(仮称)を建設します。交通安全指導推進事業では、二千三百六十六万円を計上しました。交通安全施設設置、自転車駐車場設置、上毛電気鉄道踏切改良工事など、交通安全施設整備事業に

一億六千七百六十六万円を計上、事業をすすめます。

防犯灯新設補助、維持管理費助成では補助単価、補助率の引き上げを行い千二百二十万円を計上しました。

市民活動推進事業では、地域づくりの輪をひろげ、市民一人ひとりが豊かなまちづくりをめざして協力し合うための市民組織「すばらしい前橋」市民活動協議会」の推進を行います。

総務費の主な予算額は、次のとおりです。

- ▽広報事業 四、九五四万円
- ▽市史編さん事業 二、〇〇八万円
- ▽広聴活動推進事業 五七五万円
- ▽市民活動推進事業 二八八万円
- ▽財政調整基金積立金 一億一、九三九万円
- ▽文化施設および福祉施設建設基金積立金 三億二、九七三万円
- ▽庁舎建設基金積立金 一億〇、三二九万円
- ▽市庁舎維持管理事業 七、一三九万円
- ▽公用車集中管理事業 七、一三九万円

はしご・ポンプ車を増車 消防力を強化

消防費11億6,813万円

火災や災害から市民を守るための消防活動も、重要な分野です。

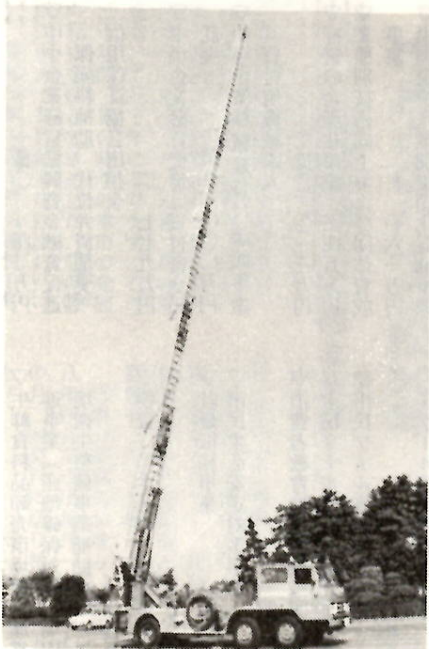
本年度も消防力増強のため、消防施設整備に一億六千五百九十五万円を計上し、防火水そう十二基を建設、三十二台級はしご車一台、消防団用ポンプ車二台を購入しました。

消防団運営では、七千九百三十七万円を計上し、消防団車庫詰所二か所を新築します。

消防費の主な予算額は、次のとおりです。

▽消防本部、署運営費(各分署補修工事含む)

- ▽東交通会館(仮称)建設事業 一、三五八万円
- ▽市税賦課事業 七、七四三万円
- ▽市税徴収事業 一億〇、二六六万円
- ▽戸籍住民基本台帳事務改善整備(戸籍ファイル化委託料など) 三、六九〇万円
- ▽選挙管理委員会運営費 三、六〇六万円
- ▽参議院議員選挙費 二、五六三万円
- ▽群馬県知事選挙費 二、三二七万円
- ▽市議会議員選挙費 二、二六六万円
- ▽指定統計調査費 四、八四六万円
- ▽監査委員会運営費 五、二二三万円
- ▽国体準備費 五、八三三万円
- ▽議会運営費 二億六、七四七万円
- ▽議会事務局運営費 七、一六〇万円
- ▽三億三、九〇七万円
- ▽会議費
- ▽団用消防ポンプ自動車購入 九八〇万円
- ▽消防専用超短波無線機(移動局)購入 一〇八万円
- ▽消防ホース購入 二七六万円
- ▽消防水筒整備 四、〇八三万円
- ▽防火水そう建設工事 二、四八四万円
- ▽防火水そう改修工事 二七〇万円
- ▽消火栓新設、維持補修費 一、〇四〇万円
- ▽水防費 二、三三万円



高くのびるはしご車

三月定例市議会報告

可決された議案

- ①昭和五十五年度前橋市一般会計、特別会計、公営企業会計、農業共済事業会計予算(別記) 前橋市職員定数条例の改正(一般事務部局二十八、公営企業八人、消防職員八人の定数増)
- ②前橋市職員の特殊勤務手当に関する条例の改正(前橋市市税条例の改正(前納報奨金の制度を廃止しようとするもの)) 前橋市災害遺児および母子家庭児童援助基金条例の改正(父子家庭児童援助の対象に含めようとするもの) 前橋市在宅重度障害児手当支給条例の改正(在宅重度障害児手当の額を引き上げようとするもの) 前橋市保育所条例の改正(市立芳賀保育所の改築に伴う定員増、私立二保育園の新設に伴うもの) 前橋市国民健康保険税条例の改正(前納報奨金の制度を廃止しようとするもの) 前橋市市民プールに関する条例改正(市民プールの使用料の改正をしようとするもの) 前橋市中小企業経営振興資金融資促進条例の改正(貸付限度額および貸付期間を改め、中小企業者の資金繰りを緩和しようとするもの) 前橋市商業設備近代化資金融資促進条例の改正(融資限度額を引き上げ等、融資条件を改善し商業設備の近代化を図ろうとするもの) 前橋市農業共済条例の改正(蚕繭共済を小蚕期共済に分けることおよび蚕繭共済箱当り共済金額の選択順位を改めることならびに条文を整備しようとするもの) 前橋市市営住宅設置条例の改正(市営住宅の建替えに伴うもの) 前橋市公園条例の改正(公園の設置に伴うもの) 前橋都市計画下水道事業受益者負担に関する条例の制定 前橋市奨学資金貸与条例の改正(奨学資金の貸与対象者の範囲の拡大、貸与月額の引上げおよび規定の整備をしようとするもの) 前橋市立学校授業料等徴収条例の改正(幼稚園の保育料の改正および規定を整備しようとするもの) 前橋市公民館利用に関する条例の改正(東公民館改築に伴うものおよび規定の整備をしようとするもの) 前橋市公民館定期講座受講手数料条例の改正(成人学校講座および市民講座の受講手数料を改めようとするもの) 前橋市児童文化センター条例等の改正(規定を整備しようとするもの) 前橋市立工業短期大学の職員で非常勤のもの報酬および費用弁償に関する条例の改正(非常勤職員の報酬額を改めようとするもの) 前橋市火災予防条例の改正(火を使用する設備・器具の具体的な設置方法および合成樹脂類の貯蔵・取扱の基準を定めようとするもの) 前橋市区域内の字の廃止および町区域の変更並びに町区域の設定 昭和五十五年前橋市農業共済事業に係る事務費賦課総額および賦課率 市道路の認定 市道路の廃止 土地の買入れ 群馬県消防団員補償費組合理約の変更(消防法の一部改正に伴うもの) 人権擁護委員候補者の推薦(天川町一八五二・早川昌枝さん) 昭和五十四年度一般会計、特別会計、公営企業会計、農業共済事業会計補正予算 監査委員の選任(石倉町一丁目二一・都木喜緑さん、元総社町二丁目二一・八・尾高英雄さんを選任しようとするもの) 昭和五十四年度前橋市一般会計補正予算(繰越明許費の補正)。
- △報告事項 ①工事委託契約締結変更の専決処分(下川淵地域し尿処理施設建設工事) ②工事請負契約締結の承認の変更の専決処分(公園整備事業・三号防災調整池新設工事) ③工事請負契約締結の承認の変更の専決処分(西部環境線立休交差上部PC桁製作架設工事)。

公営企業会計

配水管整備を推進
施設改良費に6億4千万円

水道事業28億7,635万円

水道事業は本年度も第四次拡張事業と施設改良事業を中心に予算計上されました。

第四次拡張事業は、本年度が計画の最終年次となり、次期計画との関連に立って事業がすすめられます。

年間給水量は、四千二百六十六万五千立方メートルを見込んでいます。

本年度の収益的収入は、水道料金十四億七千万円、量水器使用料六千七百八十万円、受託工事代三千五百四十万円、給水装置および配給水管修繕代九百四十万円、消火栓維持管理負担金二百三十万円、配給水管移設工事負担金三千五百三十万円、水道加入金一億八千二百万円など十七億四千四百九十九万円を見込んでいます。また、資本的収入は、企業債、工事負担金などで、八億二千四十一万円を見込んでいます。

水道事業の主な予算額は、次のとおりです。

▽営業費用 一億〇、三〇〇万円

▽原水および浄水費 三億四、四三三万円

▽配水および給水費 一億九、五九七万円

▽受託工事費 三、九七二万円

▽量水器費 六、七五四万円

▽業務費 一億六、五〇〇万円

▽総務費 一億八、六一三万円

▽減価償却費 二億九、八六九万円

▽資産減耗費 五、〇五五万円

▽営業外費用 三億四、六四一万円

▽支払利息、企業債取扱諸費 三億四、五九〇万円

▽予備費 五〇〇万円

▽建設改良費 一億二、八八四万円

▽事務費 一億三、四六三万円

▽拡張費 三億二、七〇〇万円

▽施設改良費 六億四、一六八万円

▽固定資産購入費 二、五五二万円

▽企業債償還金 九、一一〇万円

▽予備費 二〇〇万円



「うまい水」を送り続ける敷島浄水場

大幅に伸びる下水道管
管渠新設費に一億八億七千万円

下水道事業三億八、七一一万円

下水道は、近代都市の住みよい環境づくりのためには、不可欠の施設です。下水道を都市の動脈とすれば、下水道は静脈の役割を果たす重要なものです。

このため、第四次下水道整備計画に基づき、管渠新設事業として実施してきた処理場増設工事は、天川大島第一中継ポンプ場が本年度に完成をみることに、管渠新設費を一億八億七千万円を計上し、面的整備に重点をおくことになりました。下水道事業の主な予算額は、次のとおりです。

▽受託工事費 五、二五〇万円

▽総務費 五、九一六万円

▽減価償却費 三億〇、三三九万円

▽営業外費用 三億七、四二八万円

▽支払利息、企業債取扱諸費 三億七、四二七万円

▽予備費 三〇〇万円

▽建設改良費 二億六、〇〇八万円

▽事務費 一億二、七八〇万円

▽管渠新設費 一億八、七一一万円

▽ポンプ場建設費 一億七、六〇九万円

▽処理場建設費 一億五、九三二万円

▽施設改良費 七、八一〇万円

▽固定資産購入費 一、三二二万円

▽企業債償還金 六、九九七万円

▽予備費 二〇〇万円

特別会計

医療費64億円に
国保会計74億1,698万円



群大病院窓口で

国民健康保険特別会計は、歳出予算の大部分を占める保険給付費が、前年度に比べて一六・一割の増と高い率を示し、額では十億円の増加となりました。特に高額療養費は三三・八割の増加となっています。

まず、国保会計の歳入では、国からの支出金四十二億四千三十三万円、県からの支出金九百九十九万円、

一般会計からの繰入金一億六千三百七十九万円、その他の諸収入が一億七千五百九十九万円となっています。歳入合計と歳出との不足額二十九億八千七百四十四万円が国保税として被保険者のみなさんから納められています。

歳出面では、医療費が最も大きく六十四億七千四百五十八万円、高額療養費が六億二千三百三十八万円、

円が見込まれ、前年より九億九千五百十八万円増となっています。

この算出にあたっては、過去の実績や国の算出基準、医療費の伸びなどを勘案しています。

国民健康保険特別会計の主な予算額は、次のとおりです。

▽国保事業運営 八、三二五万円

▽保険税賦課 三、五三七万円

▽保険税徴収 三、四九九万円

▽納税奨励（納税貯蓄組合等に対する報償など） 二、七五七万円

▽国保運営協議会 一、八五五万円

▽一般診療費負担金 六三億二、二七八万円

▽柔道整復術および療養費負担金 一億五、一八〇万円

▽高額療養費の支給 六億二、一三八万円

▽助産費の支給 七、八四〇万円

▽葬祭費の支給 八四〇万円

家畜11万頭を処理

食肉処理場会計
五、〇三三万円

本年度は、牛百八十頭、馬一頭、とく三百頭、豚十一万三千頭、め

競輪収益見込み
22億円

競輪会計
一六八億二、一三七万円

本年度の市営競輪は、一般競輪を一回、記念競輪を一回、共催競輪を一回、合わせて七回開催予定です。入場者は延べ四十三万六千八百人、入場料六千六万円が見込まれます。

車券売上高は百五十七億円、このうち勝者払戻返還金、百十七億七千五百万円、選手報賞金等四億五千三百八十六万円、臨時従業員

飛行塔改築工事に
千六百万円

中央児童遊園会計
七、八七六万円

子どもたちの夢を大きく広げ、施設として、維持管理されています。

本年度の遊具使用料収入は一千七百万円、一般会計からの繰入金六千六百六十六万円を見込んでいます。

中央児童遊園特別会計の主な予算額は次のとおりです。

▽中央児童遊園管理運営 五、九七四万円

▽中央児童遊園整備事業（飛行塔改築工事など） 一、八七二万円

嶺公園造成に
二億一千万円

嶺公園会計二億五、八三三万円

本年度の公園造成の主な予算額は、次のとおりです。

▽嶺公園管理事業一、九九四万円

▽嶺公園造成事業 二億一、八八七万円

農業災害補償の充実

農業共済事業8億9,242万円

農作物、畜産、家畜、果樹、園芸施設、農業生産物等に対する補償の充実と損害防止の強化を重点に、共済事業をすすめます。

対象は、水稲、陸稲、麦などの農作物関係が一億二千七百三十万、四十六万六千五百円。畜産では、春蚕、初秋蚕、晩秋蚕と合わせて八千七百三十戸、三万七千五百箱。家畜では、牛馬、種豚で千二百三十三戸、一万三千三百一十一頭。果樹（なし）では百九十四戸、三千六百円。園芸施設（ガラス室・プラスチックハウス）では、百四十六戸、二千四百四十五坪（二百八十一棟）となっています。

これに対する共済金額は総計で七十五億五千九百五十九万円、共済掛金は四億八千五百一十一万円となります。共済掛金のうち二億五千二百四十四万円が農家負担、残りの二億六千六百五十七万円が農家負担となります。なお、損害防止事業も農作物、畜産、家畜、果樹、園芸施設を合わせて三千四百八十八万円を計上、事業をすすめます。

農業共済の主な予算額は、次のとおりです。

▽農作物共済事業費用 一億九、三七五万円

▽農作物共済金（水稲、陸稲、麦） 一億四、八三三万円

▽農作物責任準備金繰入 四、二七一万円

▽畜産共済事業費用 六、五八三万円

▽畜産共済金 一、三二二万円

▽畜産責任準備金繰入 五、〇七〇万円

▽家畜共済事業費用 四億四、一二三万円

▽家畜共済金 四、三五四万円

▽家畜責任準備金繰入 六、六六六万円

▽診療諸掛 一億一、六八七万円

▽果樹共済事業費用 一、一五五万円

▽果樹共済金 二、八三三万円

▽園芸施設共済事業費用 一、一六五万円

▽園芸施設共済金 三、七三三万円

▽園芸施設責任準備金繰入 七、五二二万円

▽業務事業費用 一億七、五六六万円

▽支払賦課金 一、四七五万円

▽一般管理費 一億〇、六八八万円

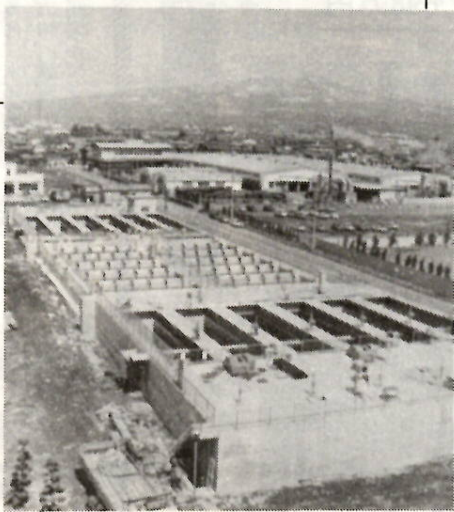
▽普及推進費 八、三九四万円

▽損害評価費 九、四六六万円

▽損害防止費 三、四八八万円

下水道使用料が変わります

5月分から



前橋下水処理場（六供町）

市では、公共下水道を整備し、快適な生活環境を市民に提供するため、昭和二十七年以来、下水道整備事業を進めてきましたが、市民のみなさんのご理解とご協力により、合流式で計画した旧市域について、一部区画整理事業実施中の区域を残しは完了いたしました。

下水道事業は巨額な建設費を必要とし、しかも受益者の範囲が限定されています。市では昭和四十三年度から「下水道事業受益者負担金制度」を導入し、建設財源の一部を、下水道整備により利益を受ける市民のみなさんにも負担していただき、市事業の促進を図ってきました。

昭和五十一年に事業計画を変更し、東部地区五百九十八号を追加し、終末処理場、中継ポンプ場、管きょ工事を推進していますが、五十五年度から施設の一部が供用開始されることになりました。

この改定の段階におきましては、下水道を利用されている市民のかたの急激な負担増を避けるため、この改定を二段階に分けて実施することになっていましたので、今回、昭和五十五年五月分から、第二回目として、下表のとおり下水道使用料が変わります。

□下水道使用料が改定されるのは本市では、市民の強い要望により、生活環境をよりよくするため、下水道施設の建設を積極的に進めています。

この施設の建設費は、国の補助金や、市の一般会計からの持ち出しなど、ほとんど公費でまかなわれています。しかし、下水道施設の維持管理費については、市からの持ち出しが一部ありますが、下水道使用料でまかなうことになっています。

特に最近では、下水道施設の建設が積極的に進められていますので、これに伴って、維持管理のための費用も大幅に増えています。

二回目として、下表のとおり下水道使用料が変わります。

□下水道使用料が改定されるのは本市では、市民の強い要望により、生活環境をよりよくするため、下水道施設の建設を積極的に進めています。

この施設の建設費は、国の補助金や、市の一般会計からの持ち出しなど、ほとんど公費でまかなわれています。しかし、下水道施設の維持管理費については、市からの持ち出しが一部ありますが、下水道使用料でまかなうことになっています。

特に最近では、下水道施設の建設が積極的に進められていますので、これに伴って、維持管理のための費用も大幅に増えています。

このため、下水道使用料によってまかなわなければならない維持管理費と使用料収入の見込みとの差がますます広がることとが予想されます。そこで、この使用料の適正な負担をお願いするため、昨年五月第一回目の改定を行い、今回第二回目の改定を五月分の使用料から実施するものです。

□下水道使用料の使いみち

下水道は家庭や事業場の汚水、雑排水などを処理して、きれいな水にするための施設です。これらの施設、例えば下水処理場をはじめ、ポンプ場、下水道管などが、いつまでも機能を失わないように

するためには、施設や機械の点検、下水道管の取り替えや清掃、下水の水質検査などの維持管理を確実に、みなさんの期待にこたえていかねばなりません。みなさんから納めていただいた使用料は、こうした大切な仕事のために、有効に使用しているわけです。

これからも、適切な施設の維持管理はもちろん、経営の改善を図り、いっそうの住民サービスに努めてまいりますので、市民のみなさんのご協力をお願いします。

詳しいことは下水道管理課（電話34局五五一内線二二一・二三二）へお問い合わせください。

下水道受益者負担金 条例が制定される

3月定例市議会で

これにあわせて、三月定例市議会で「下水道受益者負担金に関する条例」が制定されました。追加した五百九十八号の区域についてもこの条例に基づいて、新たに受益者負担金を納めていただくことに

・二丁目、上大島町、東片貝町、野中町の各一部。
▽桂堂処理分区分百五十三号、西片貝町四丁目、三保町一・二・三丁目の全部、天川大島町一・二丁目、西片貝町五丁目、城東町五丁目、日吉町二・三・四丁目の各一部。
▽南橋第一処理分区分百四十三号、上小出町、下小出町、北代田町、幸塚町の各一部。
この区域の下水道は、五十一年度に着手し、五十七年度完成をめざして進められています。

詳しいことについては、下水道建設課（電話34局五五一内線二四一・二四二）へお問い合わせください。

第2回 昭和55年5月分使用料から適用

種別	用 途 別	区 分	汚 水 量	現行料金	改定料金	改 定 差 額
汚	一 般 用	基本料金	1 か月 8 立方メートルまで	110円 110	150円 150	1 か月 40円
		超過料金	1 立方メートル増すごとに	19 30	27	1 立方メートルにつき 7 円70銭
	浴 場 業 用	基本料金	1 か月100立方メートルまで	950	1,300	1 か月 350円
		超過料金	1 立方メートル増すごとに	12 30	17	1 立方メートルにつき 4 円70銭
水	大量使用者用	基本料金	1 か月300立方メートルまで	6,000	8,200	1 か月 2,200円
		超過料金	1 立方メートル増すごとに	23	32	1 立方メートルにつき 9 円
	市 公 共 用	基本料金	1 立方メートルにつき	9 80	13 30	1 立方メートルにつき 3 円50銭
		臨 時 用	基本料金	1 立方メートルにつき	30	41
	共用給水装置	基本料金	1 か月一世帯 6 立方メートルまで	57	78	1 か月 21円
		超過料金	1 立方メートル増すごとに	12 30	17	1 立方メートルにつき 4 円70銭

この表により算出した金額に円未満の端数を生じたときは、これを切り捨てる。

市税の前納報償金が廃止

市・県民税および固定資産税、国民健康保険税の納期に、その後到来する納期分の税額をあわせて納付した場合、今までは、前納報償金が交付されていましたが、五十四年度で廃止することになりました。

この制度は、終戦後の社会経済の混乱期に設けられた制度であり、毎月の給与から市・県民税を差し引かれていた給与所得者には認められませんでした。また、この制度を利用できる人は限られているなど、矛盾した面があり、税負担の公平を図るため、廃止することになったのです。

このため、今年度から、一期の納期に一年分の税額を前納しても、報償金は交付されません。従来前納されていた人は市税の口座振替制度を利用されるか、納税組合に加入なさることをおすすめいたします。

なお、口座振替の申し込みは、市内の各金融機関で受け付けています。詳しいことは収税課（電話24局一一一内線二二五）へお問い合わせください。

市民のパイプ役30年

市政の歴史「広報まえばし」を語る

市民のみなさんと市政を結ぶパイプ役としての「広報まえばし」は、昭和二十五年四月一日に第一号を発行しました。以来、この号をもって三十年になります。この三十年間、その時々の本市の発展の歴史を記してきました。その数は六百八十九号にもなりました。

昭和25年4月1日に創刊1号

35年1月1日から「広報まえばし」に戦後まもない昭和二十五年に、本市は「前橋市広報」という名称

市民のみなさんと市政を結ぶパイプ役としての「広報まえばし」は、昭和二十五年四月一日に第一号を発行しました。以来、この号をもって三十年になります。この三十年間、その時々の本市の発展の歴史を記してきました。その数は六百八十九号にもなりました。

昭和25年4月1日に創刊1号

35年1月1日から「広報まえばし」に戦後まもない昭和二十五年に、本市は「前橋市広報」という名称

ページ数も二ページから四ページに増加し、現在は毎号八ページ組を発行しています。紙面の充実や特集などによって、ときには十ページ、十二ページになることもあり、より新しい情報を提供できるようにしています。

この間、日本広報協会による「全国広報コンクール」に七回入選し、昭和四十四年と四十七年には最高の自治大臣賞に輝きました。昨年は、入選第二席になりました。これからも、さらに市民のみなさんに親しまれ、読まれ、待たれる広報紙となるよう、いっそうの充実をはかってまいります。市民のみなさんのご協力をお願いします。

グラフまえばし発行

一年間の市政全般の動きを写真を中心に編集した「グラフまえばし」が、三月十五日付で発行されました。変形B4判、四十ページ、グラビア刷りで、写真、さし絵など約百枚が納められています。

「グラフまえばし」の発行は年一回の予定です。

みなさんのご家庭には、すでに行政自治委員さんを通じて配布されていると思います。ご感想などをお寄せください。広聴文書課広報係（電話24局一一一内線三二五）まで。

明寿大学開設

中央公民館で



中央公民館文化祭に参加した詩吟部

高齢者の学習の場として、今年度も中央公民館で明寿大学を開設します。

□学習期間 四月二十八日から五十六年三月二十三日まで。

□会場 中央公民館。

□対象 市内在住の六十歳以上の

赤城少年自然の家

利用あんない

各種少年団体では、昭和五十五年度の行事予定について、計画立案されていると思います。

赤城少年自然の家では、集団活動の大切さを身をもって体験していただくため、四月五日から各種少年団体の利用申し込み受け付けをいたします。キャンプファイヤー、レクリエーション、登山、ハイキング、動植物の観察などにご利用ください。

使用料は、一泊につき大人三百円、未成年二百円、中学生以下百円です。食費は三食千二百四十円です。

なお、赤城少年自然の家付属教育キャンプ場（七・八月開設）の利用申し込みの受け付けもします。使用料は無料です。

利用希望団体は、赤城少年自然の家（電話〇二七二八七七八二七）へ申し込みください。

県民歩け歩け大会

日時 四月二十七日（日）八時～午後九時八時出発～午後十時雨天決行。

集合場所 北橋村総合グラウンド（北橋村佐久間電所西、東武バス前橋池田線坂東橋下車約二キロ）。

コース 北橋村内十キロコース・二十キロコース。

対象 一般市民（小学生以下は保護者が同行すること）。

参加費 二百円（当日受付）。

申し込み方法 北橋村に住所、氏名、年齢、性別、電話番号、希望するコースを明記して、四月十七日（木）までに、〒371前橋市大手町一丁目一、県庁内群馬県スポーツ振興事業団「県民歩け歩け大会」係へ申し込みください。詳しいことは群馬県スポーツ振興事業団（電話23局一〇一内線四九二・四九三）へお問い合わせください。

春季ソフトボール大会

日時 四月二十六日（土）二十

すばらしい前橋の心

ひとことお礼を申し上げたく点筆を取らせていただきました。それは前橋市が「ガイドヘルパー」の制度を私達に与えてくださったことです。私達盲人は、行動したいという気持ちがあっても、昨今の交通事情の中では、なかなか難しいことなのです。その意味で、この制度は本当にありがたい制度です。特に私のところでは、今年高校受験の息子がおりますので、学校

ありがたいガイドヘルパー制度

表町二丁目五十一三 伊井良子さん

このお世話くださる市職員の皆さま方、大勢の皆さまの善意によって成り立つこの制度に、お礼申し上げます。ありがたいこととさせていただきます。

広報紙上をお借りして皆さまへの感謝申し上げます。そしてこの制度が末長く続いてくださることを願っております。

◇

△ガイドヘルパー派遣制度△この制度は、重度の視覚障害者

花づくり運動の輪を広げよう

みなさんの積極的な参加で、清潔な、安らぎのあるまちをつくりましょう。

児童文化センター あんない

24局2548

望するコースを明記して、四月十七日（木）までに、〒371前橋市大手町一丁目一、県庁内群馬県スポーツ振興事業団「県民歩け歩け大会」係へ申し込みください。詳しいことは群馬県スポーツ振興事業団（電話23局一〇一内線四九二・四九三）へお問い合わせください。

□天文教室「わく星を調べよう」

日時 四月十九日（土）午後六時から八時まで。

対象 小学校三年生から中学生まで四十人。

講師 第五中学校教諭、土屋清喜さん。

参加費 無料。

その他 ノート、鉛筆、あれば双眼鏡、星座盤。

申し込み方法 四月十二日（土）から受け付けます。直接または電話で申し込みください。定員になりしだい締め切ります。

□子供映画会

日時 四月二十日（日）午後一時三十分から三時まで。

映画 一つのおんがえし

タローのまににサーカスがやってきた」など。

□図画作品展

今月は、細井小、若宮小、上川淵小、荒子小、二中の図画作品を三階展示室と各階段パネルに展示します。

□四月のプラネタリウムの投影テ

北斗七星は、北天の「星時計」として一年を通じて季節を、一日を通じて時刻を教えてくれます。北斗七星は、日周運動（自転）によって一日を二十四時間で、北

南町三丁目

「淡島音頭」発表会

南町三丁目自治会（代表、加部銀之助）では、町内会の歌「淡島音頭」をつくり、三月八日（土）、郵政会館で中間発表会を行った。

この歌は、昨年七月に作詞、九月に作曲、今年二月に吹き込みをし、今回の発表となった。同町内に住む西原金太郎さん（七十二歳）が作

詞したもので、小林次夫さん（三十五歳）が曲をつけ、水尾富美寿さん（五十歳）が振り付けを担当した。

自分たちの住む町を、よりよい町にしたいために、心のよりどころになる歌をつくらうという声が発端となって、古くから町内にある淡島神社にちなんでこの歌が誕生した。

この日は、会場に百二十人もの人たちが集まり、手づくりの歌と踊りを温かく育てようというふんひろが終ったあと町内の人に意見や感想を聞く場面もみられ、

図書館だより

極星のまわりを時計の針と反対まわりに一回転します。

そこで、指極星であるα（アルファ）星とβ（ベータ）星と北極星を結ぶ線を針にみたてると、その針の回転した角度によって時刻を知ることができます。

今月の物語は、クマを追う三人のインディアンです。

□上州再発見

4月7日（月）新しい前橋・高崎。

上映時間は、一回目午後零時二十分から、二回目三時からそれぞれ三十分間です。

□子供映画会

4月8日（火）「草原の少女ロラ」

「リスのマイト」

「火事と子馬」。

上映時間は、午後三時から五十分間です。

□母と子のお話し図書館

4月9日（水）「北風のくれたテールかけ」

「びんすけとひよこ」。

上映時間は、一回目午後一時三十分から、二回目三時からそれぞれ三十分間です。

□文化映画会

4月16日（水）「日本人はどこから来たか」

上映時間は、一回目午後零時二十分から、二回目三時からそれぞれ三十分間です。

□レコードコンサート

児童館あんない

4月2日（水）33局五二二

4月2日（水）「なわとび大会」

4月9日（水）「散歩・お花見」

4月16日（水）「工作「ねんどさく」」

4月23日（水）「子供映画会「笛ふき岩」「かんいりオタマジャクシ」」

△児童館を聞く日は毎週金曜日です。

朝倉児童館 65局一九五五

4月9日（水）「子供映画会「たぬきの恩がえし」「したきりすずめ」」

4月16日（水）「館外遊び「スポーツ公園で楽しく遊ぶ」」

4月23日（水）「紙芝居とお話」

市立図書館、羽鳥知光さん

4月30日（水）「楽しいお話」桃木小学校校長 阿部シズエさん

○：行事の始まりはいずれも午後三時からです。



加部自治会長さんは「これを機会に町内の親ばあが深まっていくばい」と語っていた。

すばらしい曲と振り付けにうっとり

No.	コース名	科目数	受講料	期間	主 対 象
1	実践管理者	6	21,000	6月	各部のすべての管理者、生産部門の第一線監督者。
2	監督者	5	12,500	5	
3	管理者基本	5	12,500	5	
4	生産士入門	4	10,000	4	生産管理担当者、管理技術者、監督者、工場現場従事者。
5	生産士3級	4	10,000	4	
6	生産管理基礎	6	15,000	6	
7	生産管理	10	25,000	10	
8	実践営業基本	4	10,000	4	営業・販売関係管理者、新入・中堅営業マン。
9	販売管理基礎	5	12,500	5	
10	販売管理	10	25,000	10	
11	販売士検定3級	4	9,500	4	
12	販売士検定2級	5	12,500	5	
13	実務簿記会計	6	15,000	6	経理・管理関係管理者。
14	財務管理	10	25,000	10	
15	管理会計	6	15,000	6	
16	経営分析入門	5	12,500	5	
17	労務基本	5	12,500	5	労務関係管理者・担当者、全般。
18	労務管理	8	20,000	8	
19	職場の財務	4	10,000	4	
20	創造性開発	4	10,000	4	

市と商工会議所では、市内中小企業者の管理者および従業員で事業主が推せんした人を対象に、幹部候補生養成特別通信教育制度を開講し、五月から開講します。学習期間は一科目一か月が原則です。この通信教育は――①職務に必要な知識・技法を体系的に習得できる。②レポートの提出・習得の成果を客観的に評価され、指導を受けられる。③自分に適した方法で、外部からの制約を受けず、マイペースで学習できる。

幹部候補生養成 特別通信教育制度

■受講コース
別表の中から一人一コースを選択してください。
■学習の方法 毎月一冊ずつテキストが配布され、一科目一か月を基準に学習を進めます。
■定員 全コースで八十人。
■申し込み方法 所定の申込書に記入のうえ、四月十九日(土)までに受講料を添えて工業課(電話24局一一一内線三〇四)または商工会議所(電話34局五一一一)へ申し込んでください。
■受講料 別表のとおりですが、修了者には、受講料の三分の二を主催者が奨励金として負担します。ただし、未修了者は全額本人負担。

企業診断

担となります。なお、講座修了者には、修了証を交付します。成績優秀者には優等賞が贈られます。
■対象 市内に事業所を持つ企業(鉱業、建設業、製造業、運輸業、サービス業)
■期間 四月から五十六年三月まで(常時)。実施期日は申し込みにより、相談のうえ決定いたします。
■診断の種類 Ⅷ短期診断Ⅴ企業の希望により、一日または二日間企業を訪問します。Ⅷ長期診断Ⅴ年間を通じ訪問回数六回。
■指導員 Ⅷ企業の業種、業態に精通したコンサルタント(中小企業診断士、技術士、公認会計士、税理士など)が診断に当たります。
■診断料 Ⅷ短期診断Ⅴ無料、Ⅷ長期診断Ⅴ年間六万円。
■申し込み方法 Ⅷ希望者は所定の申込書に記入のうえ、工業課(電話24局一一一内線三〇四)または商工会議所(電話34局五一一一)へ申し込んでください。お問い合わせも同様、同所へ。

前橋市普通奨学生募集

市教育委員会では、次の要領により、昭和五十五年「普通奨学生」を募集します。

これは、現在市内に居住し、高等学校、高等専門学校または専修学校の高等課程(修業年限が三年以上のもの)に在学している生徒で、経済的事情により就学が困難と思われる、学校長が推薦する人に奨学金を貸与するものです。
希望者は、学校から申請書の交付を受け、所要事項を記載のうえ、学校長を通じて、教育委員会総務課へ提出してください。
■申し込み期間 四月八日(火)から二十一日(月)まで。
■採用予定人員 三十五人。
■貸与金額 Ⅷ国・公立月額九千円、私立月額一万三千円(無利子)。
■貸与期間 Ⅷ五十五年四月から卒業まで。
■返還方法 Ⅷ高等学校卒業後六か月後から十年間に、一年を四期に分けて返還する(一括返還および繰上返還もできます)。
そのほか、高等学校卒業後、引き続き短期大学、大学等へ進学した場合は、手続きにより返還を延期することがあります。
■保証人 Ⅷ申請書には連帯保証人二人を必要とし、一人は保護者、一人は市内に居住し、独立の生計を営み、保証能力のある人。
○：詳しいことは教育委員会総務課(電話24局一一一内線二七九)へお問い合わせください。

危険物取扱者試験と試験準備講習会
日時 五月十八日(日) 午前九時。
会場 Ⅷ県立前橋工業高校ほか(受け付けのときに指定します)。
試験の種類 Ⅷ甲種危険物取扱者試験、Ⅷ乙種危険物取扱者試験(第一類、第二類)。
受験手数料 Ⅷ甲種Ⅴ三千元、Ⅷ乙種Ⅴ二千元。
願書の受付 Ⅷ四月二十一日(月)から五月一日(木)までの勤務時間中(平日は午前八時三十分から午後五時まで、土曜日は正午まで)消防本部予防課で受け付けます。
なお、願書用紙は、四月十四日(月)から消防本部および消防署で配布します。
試験準備講習会
日時 五月二日(金) 午前九時から午後四時まで。
会場 Ⅷ前橋問屋センター(問屋町二丁目)。
参加費 Ⅷ四千五百円。
申し込み方法 Ⅷ四月二十一日(月)から五月一日(木)までの勤務時間中、消防本部内危険物安全協会事務局へ申し込んでください。
○：詳しいことは消防本部予防課(電話24局三二二)へお問い合わせください。

前橋の観光名所を紹介する
観光絵はがきを頒布
市観光協会では、市民のみなさんをはじめ、全国各地から前橋を訪れる人たちに、水と緑と詩の街「前橋」を紹介するため、市内の観光名所や前橋の三大まつりを題材とした「観光絵はがき」を作成し、市民のみなさんに頒布します。
この絵はがきには、敷島公園の松林、ばら園、広瀬川、前橋公園さちの池、利根川の鮎釣り、赤城山の紅葉、初市、七夕、前橋まつりの各種風景九点が紹介されています。
頒布価格は一部二百円。購入希望のかたは、市観光協会(商政課内・電話24局一一一内線二五五)、市立図書館売店、前橋商工会議所へ。



お母さんといっしょに横断

安全は家庭の中からしつけから

春の全国交通安全運動

4月6日～15日

四月六日(日)から十五日(火)まで、春の全国交通安全運動が行われます。
■期間中の目標
・子供とお年寄りを交通事故から守りましょう。
・自転車は正しく乗りましょう。
・ゆとりと譲り合いの運転をしましょう。
・シートベルトを着用しましょう。

う。
・踏切事故をなくしましょう。
■期間中の主な行事
4月6日(日) Ⅷ交通安全徒歩パレード(市街地一円)。
4月7日(月) Ⅷ交通指導所(栃木相互銀行前、前橋西武デパート前)。
4月8日(火) Ⅷ新入学児童母親交通安全教室(市内小学校)交通安全永明・木瀬・駒形地区車両パレード(地区一円)。
4月9日(水) Ⅷ運転者法規講習(交通センター)交通安全二輪車パレード(市内一円)。
4月10日(木) Ⅷ安全運転管理者講習会(交通センター)。
4月11日(金) Ⅷ安全運転管理者大会(群馬建設会館)。
4月12日(土) Ⅷ総合街頭指導(国道17号警察学校前)。

今年の交通事故の状況 (前橋市管内)				
種別	1月 ()内は前年	2月 ()内は前年	計 ()内は前年	前年比
件数	62 (79) ^件	72 (97) ^件	134 (176) ^件	-42
死者	2 (2) ^人	2 (3) ^人	4 (5) ^人	-1
傷者	68 (89) ^人	79 (118) ^人	147 (207) ^人	-60

昭和55年度 中小企業設備資金制度			
制度名	商業設備近代化資金	労働福祉施設資金	機械類貸付譲渡
対象企業	○資本金1,000万円以下 ○従業員30人以下 ○卸・小売業 ○指定サービス業	○市内の中小企業者及び中小企業団体	○市内の中小企業者及び中小企業団体 ・鉱業・洗たく・洗張・建設業・染物業 ・製造業・自動車修理業・小売業(一部) ・その他の修理業
事業実績	現事業継続1年以上		現事業継続3年以上
貸付方法	設備資金貸付	資金貸付	設備の現物貸与
貸付対象設備	既存店舗(店内施設を含む)の改築増築及び駐車場施設の設置商店街組合の共同施設の設置	事業所内における従業員の福祉施設の設置及び土地購入団体にあっては、共同の居住・給食・託児施設等の設置	新品で、生産、加工、修理用の機械器具、装置及び公害発生防止装置
貸付限度	会社・個人 2,000万円以内 商店街組合 1億円以内	個人・法人 1,000万円以内 団体 3,000 "	個人・法人 1,000万円以内 団体 3,000 "
利率	年 7.0%	年 7.0%	年 4.5%
貸付期間	7年以内(組合の共同施設の設置10年以内) 内1年据置可	7年以内(内1年据置可)	7年以内
返済方法	割賦償還	割賦償還	契約時納入金10%毎年7月、11月、3月末日を納期
連帯保証人	金融機関所定	金融機関所定	市内在住者で、市税を規定額以上の完納者 法人は代表者のほかに 2名 個人は 3名
問い合わせ先	市商政課商業振興係(電話24-1111内線249)	同左	同左
受付期間	4月1日から11月末日まで	4月1日から11月末日まで	4月1日から11月末日まで

相談と検診

後一時から三時までです。ただし、上川淵公民館は午前のみ、文京町四丁目公民館は午後のみです。

□成人健康相談
4月25日(金) 清里公民館
時間は午後一時から三時までです。

□電話による精神衛生相談
四月五日・十二日・十九日・二十六日の各土曜日、時間はいずれも午前九時から正午までです。前橋保健所精神衛生係(電話31局七七二)が担当します。

□乳児検診
①三か月児検診 四月九日・十六日・二十三日の各水曜日、前橋保健所で満三か月になった乳児(満三か月から四か月未満児)を対象に行います。なお、当日家族計画相談も行います。受付時間は午前九時三十分から十一時までです。

②七か月児検診 四月十一日・二十五日の各金曜日、前橋保健センター一階夜間急病診療所で、満七か月になった乳児(満七か月から八か月未満児)を対象に行います。受付時間は午前九時から午後一時までです。

城南地区の相談と検診

□母子健康相談
四月二十五日(金) 市母子健康センターで乳児を対象に行います。なお、家族計画相談も同時に行います。時間は午前十時から午後三時までです。

□三歳児検診
四月二十二日(火) 市母子健康センターで行います。対象は五十一歳から五十二歳三十三歳三十一歳までの間に生まれた幼児です。受付時間は午後一時三十分から三時までです。なお、母子健康手帳を持参してください。

□妊婦検診
四月十五日(火) 市母子健康センターで行います。午前九時三十分から十一時までは妊婦七か月までの人、午後一時三十分から三時までが妊娠八か月から十か月までの人。

なお、検診項目は診察、尿たんばく、尿糖、血液検査、血圧測定。

4月10日(木) 二宮宮前公民館
4月11日(金) 今井町公民館
受付時間は午前九時から午後三時までです。



しっかりおすわりできたね(母子健康相談)

③三歳児検診 四月九日・十六日・二十三日の各水曜日、前橋保健所で満三か月になった乳児(満三か月から四か月未満児)を対象に行います。なお、当日家族計画相談も行います。受付時間は午前九時三十分から十一時までです。

④三歳児検診 四月十一日・二十五日の各金曜日、前橋保健センター一階夜間急病診療所で、満七か月になった乳児(満七か月から八か月未満児)を対象に行います。受付時間は午前九時から午後一時までです。

⑤三歳児検診 四月二十二日(火) 市母子健康センターで行います。対象は五十一歳から五十二歳三十三歳三十一歳までの間に生まれた幼児です。受付時間は午後一時三十分から三時までです。なお、母子健康手帳を持参してください。

⑥妊婦検診 四月十五日(火) 市母子健康センターで行います。午前九時三十分から十一時までは妊婦七か月までの人、午後一時三十分から三時までが妊娠八か月から十か月までの人。

なお、検診項目は診察、尿たんばく、尿糖、血液検査、血圧測定。

4月10日(木) 二宮宮前公民館
4月11日(金) 今井町公民館
受付時間は午前九時から午後三時までです。

ワンワン登録と 狂犬病予防注射

生後九十一日以上の飼い犬は、年一回の登録と春・秋二回の狂犬病予防注射が法律で義務づけられ

ています。このため、市では登録・注射を次の日程で行いますから、必ず受けてください。

料金 三万五千円(登録手数料二千円、注射済票交付手数料三百円、注射代千二百円)です。

会場へは通知書を必ず持参してください。はじめて登録するため、通知書のない場合は、飼い主の住所氏名、犬の種類、性別、生まれた年、毛色、呼び名、体格を紙に書いてお持ちください。

また、飼い犬に死亡、行方不明などで異動のある場合は、環境衛生課(電話24局一一一内線二八三)へご連絡ください。

□野犬などでお困りのかたへ
市では、野犬などで困っているかたに、捕獲箱を貸し出しています。希望者は環境衛生課へ電話で申し込んでください。

直接捕獲を希望するかたは、前橋保健所(電話31局七七二)へご連絡ください。

□不用金の引き取り
飼えなくなった犬は、毎週火曜午前八時四十五分から九時三十分まで、群大病院内の犬留置所へ連れていけば引き取ってくれます。

犬の登録と予防注射日程表		
時間	午前9時30分~11時30分	午後1時~3時
4月7日(月)	西大室町公民館	荒子神社
4月8日(火)	城南支所	飯土井町公民館
4月9日(水)	富田町三柱神社	泉沢町公民館
4月10日(木)	下増田町公民館	小屋原町公民館
4月11日(金)	金丸町公民館	嶺公民館
4月12日(土)	芳賀公民館	小坂子町公民館
4月13日(日)	力丸町公民館	上北公民館
4月14日(月)	下川淵公民館	亀里町公民館
4月15日(火)	清里公民館	高井町公民館
4月16日(水)	総社町桜が丘集会所	総社公民館
4月17日(木)	荒牧町公民館	田口町公民館
4月18日(金)	川原町公民館	上小出町公民館
4月19日(土)	南橋公民館	青柳大寺
4月20日(日)	上細井町公民館	端気町公民館
4月21日(月)	駒形町公民館	山王町一丁目集会所
4月22日(火)	小島田町公民館	永明公民館
4月23日(水)	大根町公民館	下新田町公民館
4月24日(木)	稲荷新田町公民館	東公民館
4月25日(金)	江木団地集会所	亀泉霊園
4月26日(土)	堀之下町公民館	野中町公民館
4月27日(日)	鳥羽町東部公民館	元総社町四区公民館
4月28日(月)	元総社公民館	総社町山王公民館
4月29日(火)	後閑町公民館	市立工業短期大学
4月30日(水)	朝倉団地公民館	広瀬第一集会所
4月31日(木)	天川大島町自治会館	天川大島愛宕神社
4月32日(金)	東片貝町公民館	西片貝町公民館
4月33日(土)	光が丘町公民館	古市町第一公民館
4月34日(日)	石倉町中部公民館	元総社町(10)区公民館
4月35日(月)	北代田町公民館	下小出中公園
4月36日(火)	幸塚町公民館	三保神社
4月37日(水)	朝日町四丁目公民館	朝日町二丁目一号公園
4月38日(木)	文京町三丁目公民館	文京町一丁目児童公園
4月39日(金)	文京町二丁目公民館	六供町八幡様
4月40日(土)	南町四丁目公民館	南町二丁目公民館
4月41日(日)	岩神町二丁目公民館	昭和町三丁目とび石橋
4月42日(月)	日吉町二丁目公民館	住吉町二丁目あだ公園
4月43日(火)	若宮町四丁目公民館	若宮町一丁目寄居稲荷
4月44日(水)	昭和町一丁目公民館	平和町一丁目稲荷神社
4月45日(木)	市役所	上川淵公民館
4月46日(金)	前橋保健所	桂萱公民館
4月47日(土)	城東町二丁目公民館	三河町一丁目芳町公民館
4月48日(日)	紅雲町二丁目公民館	駅前西公園

老人居室および障害者住宅整備資金を融資

市では、六十歳以上のお年寄りおよび心身障害者と同居する世帯で、お年寄りおよび障害者専用居室を増築または改築しようとする人に、融資あつせんをします。

□老人居室整備資金の条件
①本市に引き続き一年以上居住し、住民票に記載されている人。

②老人と同居している親族、または同居しようとする親族。

③現在老人居室を有しないか、または現在有している老人居室が老朽もしくは狭小である人。

□障害者住宅整備資金の条件
①本市に引き続き一年以上居住し、住民票に記載されている人。

②身体障害者手帳の所有者で、その障害の程度が一、二級の人(身体障害者を含む)または同居の親族もしくは療育手帳の総合判定「A」に該当する精神薄弱者(児)または同居の親族。

□両制度の共通条件
①他の制度で、当該増改築または改築に要する資金の貸し付けを受けていない人。

②元利金の支払いについて十分能力をもつと認められた人。

③納期がきている市税を完納している人。

④元利金の支払いについて、本市に住所を持ち、支払いが確実と認められる保証人が二人以上(うち一人は親族)いる人。

□融資限度額
一件につき八十万円以内。返済期間は十年以内。利率は年三割以内とし、これを越える部分は、市が利子補給します。

□融資時期
この制度は抵当権の設定がありませんが、融資あつせん決定後、工事完了後の融資になります。

□申し込み方法
五月十五日(木)までに厚生課(電話24局一一一内線三七〇)へ申し込んでください。詳しいことは同課へお問い合わせください。

ボランティア保険に加入を
この保険は、ボランティア活動に従事しているかたが、奉仕活動中にけがをしたり、第三者の身体や財物に損害を与えた場合に、見舞金や賠償金を支払う保険制度です。また、この保険は「障害者保険」と「賠償責任保険」の二種類がありますが、二つの保険がセットになっています。保険料は、ボランティアに奉仕するかた一人につき年間二百円(四月から翌年の三月まで)です。途中で加入する場合も同じです。また、保険料は一年間の掛けです。

ボランティア活動に従事している個人、団体のかたで、加入を希望するかたは、市社会福祉協議会(電話24局一一一内線二七二)へ申し込んでください。

国民年金金だより
□特例納付は6月30日まで
国民年金は、六十歳までに二十五歳加入しないと給付を受けられません。加入手続きが遅れた人、保険料の納め忘れのある人は、今がチャンスです。この機会に手続きをしてください。保険料は一月四千円です。詳しいことは、二月十五日付広報紙をご覧ください。

□五十四年度の保険料の納め忘れはありますか
国民年金の保険料を納め忘れ、未納のままにしておくと、将来、老齢年金が受けられなくなるばかりでなく、病気や思いがけない事故などにあって、障害者や母子家庭になったときに、障害年金、母子年金などが受けられなくなり、四月は国民年金の最終納期です。納め忘れがないか確かめてください。

昭和五十四年度分の保険料は、四月末日を過ぎると現在の納付書では納められなくなり、社会保険事務所が発行する納付書により金融機関へ納めることとなりますので、ご注意ください。



あなたから

- 現金五万円 前橋競輪参加選手の岐阜市三田洞東、平林二郎さんから社会福祉のために。
- 現金一万円 富田町の匿名のかたから社会福祉のために。
- 現金三万円 匿名のかたから福祉事務所に。
- 現金一百万円 金光教前橋教会信徒会（佐藤信子会長）から社会福祉のために。
- 現金五万円 小坂子町六二一八、五十嵐六治郎さんから社会福祉のために。
- あかさつえ百本 田口町五七一、塩原儀太郎さんからお年寄りのために。
- 児童用図書三十七セット（九百二十五冊） 松下電器産業（株）から国際児童年を記念して市立小学校および養護学校へ。
- スチール製重ね戸欄一基 元総社町一七二、岩崎商会（代表岩崎盛一）から南橋中学校へ。
- 方位盤（台付）一基 下川淵小学校P友会（木村雅一代表）から開校百年を記念して下川淵小学校へ。
- スタンド型移動灰皿二基 城東町三丁目二一七、日本専売公社前橋営業所（坂梨大典所長）から公共美化のために。
- 現金三万円 住吉町一丁目の匿名のかたから社会福祉のために。
- 現金二万円 元総社町九二一三、川合福美さんから社会福祉のために。
- あかさつえ二十本 六供町七、加藤君衛さんから老人福祉施設へ。
- 紙おむつ四十六枚 下増田町一六八、須永登美子さんから福祉施設へ。
- ぞうり七足、げた三足 文京町一丁目四二二一、羽田稔さんから老人福祉施設へ。
- 現金二万円 朝日町二丁目六一八、竹越理香さん、朝日町二丁目七一九、桜井康智さんから拾得物期満後交付金を社会福祉のために。
- 現金一萬六千四百七十円 明寿大学学級生のみなさんから社会福祉のために。

救急テレホンサービス開始

消防本部では、四月一日から救急のテレホンサービスを開始します。

市民のみならず、急に体のぐあいが悪くなったとき、救急車を呼ぶほどのことではなく、休日等のため診療してくる医療機関がわからない場合に利用ください。救急のテレホンサービスは21局〇〇九九です。

春の植木市

市観光協会と北関東連合植木商組合では、四月四日（金）から六日（日）までの三日間、立川町大通りで、春の植木市を開きます。県内をはじめ、関東近県から植木屋さん約百店が参加し、庭木、盆栽、草花、各種苗木などを即売します。

無料法律相談

市では、法律問題で困りの市民のために、無料法律相談所を開く。相談日は毎週土曜日、ただし祝日は休所します。午後零時三十分から受け付け、相談は午後一時からです（先着十二人まで）。相談場所は中央公民館。相談内容は不動産、相続、離婚、交通事故などの相談。

人権相談

4月15日（火） 午前10時から正午まで、城南支所。4月18日（金） 午後一時から四時まで、市民相談室で。相談内容は人権、身の上相談、

登記、戸籍、国籍、供託などの相談。相談員は人権擁護委員。

行政相談

四月十六日（水）午後一時から四時まで前三百貨店七階で行います。役所や公社、公団、交通事故などのことでお困りのかたはご相談ください。

高齢者技能職業相談

四月八日・十五日・二十二日の各火曜日、午前10時から午後3時まで、県高齢者職業相談所（国領町二丁目、県立福祉会館内、電話33局三五八五）で高齢者技能職業相談を行います。

お知らせ



高齢者の生きがいとして、特技を生かした仕事を希望されるかたは、お気軽にご相談ください。

身体障害者相談

□肢体・視覚障害関係 四月十三日（日）午後一時三十分から四時まで。□聴覚障害関係 四月九日（水）午後六時から八時三十分まで。〇相談場所は市市民センター。障害者福祉会館（日赤病院東隣り、電話43局四六八二）です。

心配ごと相談

4月4日（金） 市母子福祉センター

タリ、総社公民館。4月7日（月） 前三百貨店七階。4月11日（金） 市母子福祉センター、南橋公民館。4月14日（月） 前橋西武デパート七階。4月18日（金） 市母子福祉センター、城南公民館。

地区朝市

4月13日（日） ①朝六時三十分から八時三十分まで、昭和町敷島小学校南通りで。②朝七時から九時まで、南町四丁目前橋商業高校西、駅前大通りで。

市民の茶席

四月十五日（火） 午前10時から中央公民館で開きます。今月の茶席当番は、前橋茶道会の小見友仙さんです。

無料買物バス

□運行日時 四月六日（日）午前10時三十分から午後六時三十分までの間、約十分おきに運行。□コース 前橋競輪場駐車場→前橋三ッバス停→本町バス停→坂下バス停→城東町二丁目バス停（拓産

北）→弁天通り北側入口比刀根橋横→前橋競輪場駐車場。

婦人週間のつどい

四月十日から十六日まで、第三十二回婦人週間です。群馬婦人少年室では、この週を記念して次のとおり「婦人週間のつどい」を行います。

4月の前橋けいりん

四月十二日（土）十三日（日）十四日（月）十九日（土）二十日（日）二十一日（月）に開催します。当日は競輪場付近の交通混雑が予想されますので、市民のみならずの協力をお願いします。

4月の納税

□固定資産税・都市計画税第一期 納期限は四月三十日です。□軽自動車税全期 納期限は四月三十日です。□国民健康保険税第一期 納期限は四月三十日です。□個人市・県民税 特別徴収の三分納人は四月十日まで。□法人市県民税 二月決算法人の確定申告納付は四月三十日まで。□法人市県民税 八月決算法人の中間申告納付は四月三十日まで。

ふしぎな話

前橋の民謡

天川大島町の春駒うた

前橋に春駒の門付けの来訪がなくなつて、もう五十年近くになる。春駒は新年から春先にかけて、早朝から景気のいいシャン、シャンという鈴の音をたててやってくる。藁か木製の三センチほどの馬の首に鈴を数個つけ、さらに五色の布か紙を馬の首にきつて春駒にする。六、七歳の女の子がその馬を歌に合わせて振る。春駒うたの歌い手は、馬振りの子どもの母親がたのことが多い。この親子のカップルは、門口から甲高（かんたか）い声を張り上げて「サイサイ舞い込め、跳ね込め、こがねい三吉しつかと飼い込め」と大に歌う。大がうたにやってくる。これは幸運がその家に、新春早々ハネ込む意味なのだ。母親は四月三十日まで。八月決算法人の中間申告納付は四月三十日まで。



トビのように輪を描くこともありますが、鳥として赤城山や利根川などの周辺にまれに姿を見ますが、大きさは妙義などに見られるイヌワシよりやや大きく、全体の色彩は茶かっ色で、成鳥は白色部がところどころに見えますが、私たちがよく見るのは、白色部の少ない若鳥のようです。くちばしは大きく、黄色で鋭いカギ型、尾は先のとがったクサビ型です。ゆっくりとした羽ばたきと、翼を広げたまま滑るような飛翔をくり返しますが、上昇気流に乗り、

前橋付近の野鳥たち

76